

② 助言者

青森県教育庁社会教育課長 長内吉三郎  
 宮城県社連会長、県社会教育委員 佐々木徹郎  
 福島県教育庁社会教育課主幹 前川善明  
 秋田県横手市社会教育委員副委員長奥山正一  
 岩手県社会教育委員 熊谷金平

山形県社会教育委員

谷口恒男

(4) 内容

。基調報告 全国社会委員連絡協議会事務局長 秋山六郎氏  
 「社会教育委員の活動のあり方と今後の課題」

① 分科会研究協議

分科会	主 題	討 議 内 容	事 例 発 表 者	助 言 者
1 成人教育の振興	国際化時代に対処する成人教育のあり方と婦人教育の課題を考える。	①成人教育の現状と課題について ② 婦人教育の現状と課題について	山形県天童市教委社会教育課主事 今野 滋 秋田県田代町社会教育委員長 高橋 勝 蔵	青森県教育庁社会教育課長 長内吉三郎 宮城県社連会長・県社会教育委員 佐々木 徹郎
2 高齢者教育の振興	高齢化社会における社会教育のあり方を考える。	① 高齢者教育の現状と課題について ② 高齢者の地域活動の現状と課題について	岩手県江刺市社会教育委員 佐藤 栄 一 宮城県田尻町社会教育委員長 佐藤 吉三郎	福島県教育庁社会教育課主幹 前川 善 明 秋田県横手市社会教育委員副委員長 奥山 正 一
3 社会教育諸条件の整備	条件整備を充実させるための社会教育委員の活動のあり方について考える。	① 社会教育施設、設備の現状と課題について ② 社会教育職員の実状と課題について	青森県社会教育委員連絡協議会長 蝦名 逸 三 福島県福島市社会教育委員 光野 タチ子	岩手県社会教育委員 熊谷 金 平 山形県社会教育委員 谷口 恒 男

② 全体会

「社会教育委員の活動のあり方」……分科会報告

③ 講演

演 題 「会津の文化について」

講 師 福島県文化財保護審議会委員 高瀬喜左衛門氏

(2) 派遣先市町村及び社会教育主事

管 内	市 町 村 名	氏 名	派遣年度
県 北	飯 野 町	大 竹 英 智	55.4
	大 玉 村	渡 辺 弘 雄	〃
	東 和 町	村 上 信 光	〃
	岩 代 町	渡 辺 昭	56.4
県 中	平 田 村	渡 辺 良 二	54.4
	船 引 町	中 目 貞 夫	55.4
	岩 瀬 村	萩 川 博 次	〃
	長 沼 町	加 藤 恭 二	〃
	郡 山 市	渡 辺 貞 雄	56.4
	滝 根 町	細 谷 道 雄	〃
	都 路 村	榊 原 久 雄	〃
県 南	中 島 村	上遠野 盛 雄	54.4
	矢 祭 町	星 輝 明	〃
	大 信 村	増 淵 弘 志	〃
会 津	表 郷 村	遠 藤 徹 郎	56.4
	会 津 高 田 町	玉 川 圭 佑	55.4
	熱 塩 加 納 村	菅 井 忠 誠	〃
南 会 津	本 郷 町	弓 田 忠 雄	〃
	三 島 町	平 野 久 英	〃
	磐 梯 町	加 藤 昭 一	56.4
	湯 川 村	室 井 英 彦	〃
相 双	下 郷 町	佐 藤 守 男	54.4
	館 岩 村	山 内 卓 雄	56.4
浪 江 町	浪 江 町	渡 辺 堅 次	54.4
	広 野 町	郡 司 正 孝	55.4

6 社会教育指導員の設置

(1) 趣 旨

市町村教育委員会の委嘱をうけて社会教育の特定分野の直接指導、学習相談、社会教育関係団体の育成等に当たる社会教育指導員を設置するための経費の一部を補助し、市町村における社会教育指導層の充実を図る。

(2) 補助金の額

補助対象経費の3分の2以内（1人につき月額36,000円を限度とする。）

(3) 設 置 数

教 育 事 務 所	県 北	県 中	県 南	会 津	南会津	相 双	いわき	計
人 数	18	18	12	19	6	12	3	88

7 社会教育主事の市町村派遣

(1) 趣 旨

県が市町村社会教育行政を補完協力するため、市町村教育委員会の求めに応じて、社会教育主事を派遣し、市町村社会教育の振興を図る。